

日本ネティージャ

# 確かな性能検証で導入効果を測定して 目的に適したDWH/BIシステムを実現

## 導入・再構築に向けた様々な課題

企業を取り巻く環境は、市場競争の激化やライフスタイルの多様化など、刻一刻と変わっている。この変化に対応していくためには、これまで企業内に蓄積されてきた情報（データ）をDWHやBIツールによって分析・加工して、その事実（データ）の背後にある真実（チャンス）を見出し、それに基づいて迅速に意思決定していくことが重要である。

このようなDWH/BIシステムは数年来、既に多くの企業で検討され、導入されているものの、最近では、ハードウェアの老朽化やデスク容量不足、パフォーマンス劣化等からシステムの再構築が求められている。またシステムの運用面では、多次元分析を行うためのキューブ（多次元データ）の増加や、データ容量の増加に伴うデータベース・チューニングの多様化などにより、メンテナンス負荷も増大している。

このようなことから、DWH/BIシステムの導入や再構築を検討している企業では、「現行業務がどのように変わるのかイメージできない」、「どのような集計や分

析を行うべきかわからない」、「ツールの選定が困難」、「パフォーマンスが不十分（レスポンスが悪い）」といった課題を抱えている。このような課題を抱えたユーザーの声をもとにDWH/BIシステムの見直し・最適化の取組みに力を入れているのが日本ネティージャ(株)のSIパートナーである(株)NTTデータ（以下、NTTデータ）と(株)JSOL（以下、JSOL）である。

## 情報分析技術を駆使して インフラコストと性能を最適化

NTTデータでは、DWH/BIシステムの導入や再構築を支援する様々なサービスを提供している。例えば、同社のビジネスインテリジェンス推

進センタでは、これまで積み重ねてきたデータ分析ノウハウとBI技術を集約した独自のデータ分析方法論「BICLAVIS（ビークラビス）」を開発。これを核に、ビジネスを回す仕組みの再構築を行う枠組みであるBSRを実現する「インテリジェントBSR コンサルティング」や、ポテンシャルを最大限に引き出す「インテリジェントBSR ソフトウェア」を提供している。また2008年11月には、性能検証や実データを用いて、実際の業務に合わせたリアルなデモを構築して、検証を行う構築前後のギャップを解消し、最適なシステムの導入を支援するサービス「データウェアハウス/ビジネスインテリジェンス・ラボ」の提供を開始した。

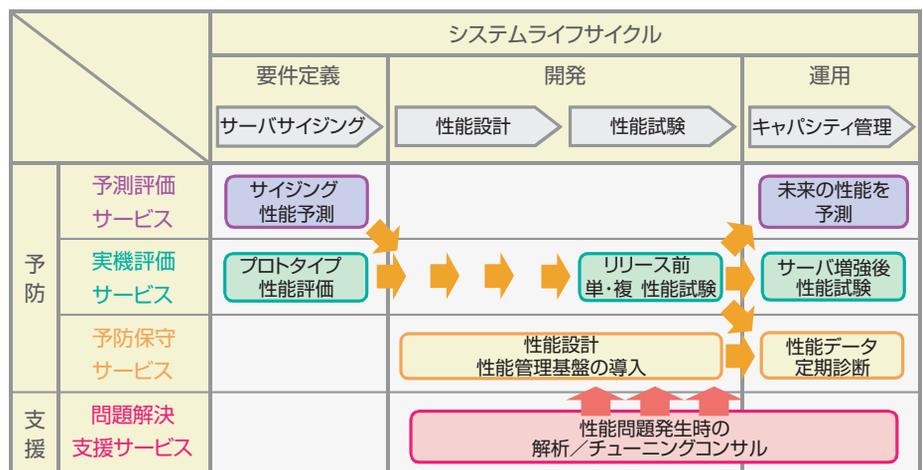


図1 NTTデータ「性能プロフェッショナルサービス」の概要

そしてこれらのサービスと併せて、「性能プロフェッショナルサービス」(図1参照)を提供している。

「DWH/BIシステムでは、大量のデータ蓄積し、短時間で処理するために、比較的大きなハードが必要になります。性能不足問題を発生させず、かつコストを適切に抑えるためには、最適なサイジングと設計、チューニング、そしてカットオーバー後のキャパシティ管理が必要です。当社のサービスにより、例えば『Netezza Performance Server™ (NPS)』をはじめとした超高速処理能力を持つDWHアプライアンス製品についても、的確な設計を行い、目的に合ったシステム構築を支援します。」(株NTTデータ 基盤システム事業本部 システム方式技術ビジネスユニット 第二技術統括部 第二技術統括部長 吉田佐智男氏)



(株)NTTデータ  
基盤システム事業本部  
システム方式技術ビジネスユニット  
第二技術統括部  
第二技術統括部長  
吉田 佐智男氏



(株)JSOL  
ニュービジネス開発本部  
ソリューション開発統括部  
統括部長  
則末 修男氏

**DWH/BIシステムの構築を支援するソリューションメニューを提供**

また、流通・サービス業を中心に豊富なDWH/BIシステム構築の実績を持つJSOLでは、「投資効果を高めたい」という企業の課題を解決するために、高速なパフォーマンスや導入・保守の容易性といった特長を持つDWHアプライアンス製品に注目し、NPSの評価検証をいち早く実施した。

「当社の評価検証でNPSは、従来

のDWHシステムに比べて、10倍以上のパフォーマンスが出ることを確認しました。これにより、これまで不可能だった分析が可能になるなど、データを活用した企業全体のパフォーマンスマネジメントが向上されました。」(株JSOL ニュービジネス開発本部 ソリューション開発統括部 統括部長 則末修男氏)

図2は、JSOLが推奨しているDWH/BIシステムの構築環境である。JSOLでは、DWH/BIシステムの導入および再構築を検討している企業に対して、NPSを活用したパフォーマンス検証支援とともに、より効果的なデータ活用モデルの策定や、データ活用方法を実現するためのプロトタイプ構築、DWHシステムの再構築に向けたシステム構想やスケジュール等の計画策定、構築作業を支援するソリューションメニューを提供している。

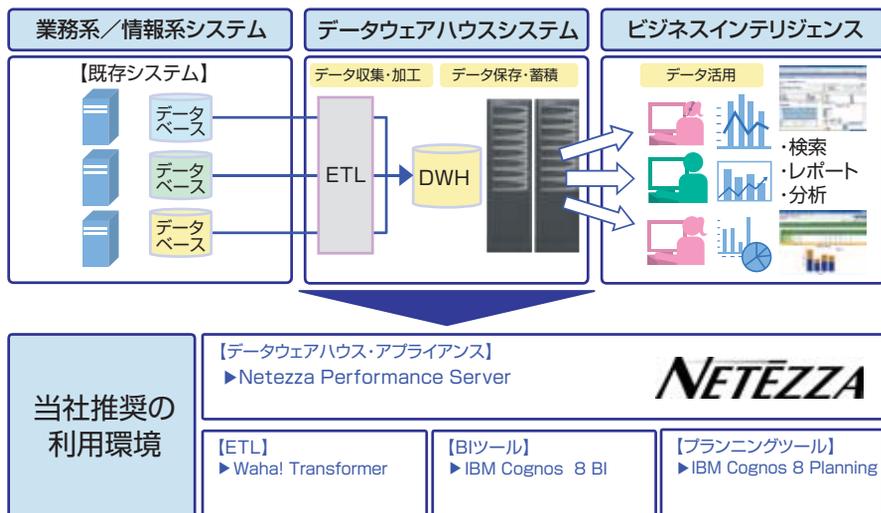


図2 JSOLが推奨するDWH/BIシステムの構築環境

**お問い合わせ先**

日本ネティザー(株)  
マーケティング本部  
TEL : 03-5456-4557  
URL : <http://www.netezza.co.jp/>